

がんばろう
末崎!

津波なんかに
負けない!

館報まっさき

第370号
令和7年10月20日
末崎まちづくり
協議会
電話 (F 兼) 29-2955

ふるさと散歩⑨

小田



山火事からご神体を守った「火防（火ぶせ）」の神様・愛宕神社

小田地域（67世帯）は県道38号を挟んで家が山手と県道の下手側に建っている。県道を平の境から梅神方向に進むと、まず、目にとまったのが美容室。さらに300mほど行った所にユニークな名の小田マートマルセンター（公民館）と衣料店があった。ここまでの間にカーブが7カ所も。

まさにドライバー泣かせの「陰道」？だ。この短い区間に事故防止を呼びかける大きめの看板が4枚もある。散歩中に赤い鳥居を見かけた。木立に囲まれた急な参道を一步一步踏みしめながら神社を目指す。「ふーふー」息を切らし、やっとの思いで地域の安泰を願う愛宕神社（勧請年月不詳）に着いた。神社に向かって左に目をやったら、小友で2月に発生した山火事で焼けた数々の木にびっくり。神社は無事だった。この話をしたら、「愛宕さまは『火防（ひぶせ）の神様』なんだよ」とのこと。後藤雄志館長（75）は「地域持続にみんなの力を借りて頑張りたい」と力を込める。

次は梅神。(U)

館長10月9日に、地域公民16名と各種団体代表1名、希望による一般参加者8名で話し合いを持ちました。初めに紀室会長のより、6月に実施した末崎地区住民アンケートの結果を報告しました。内容については、今月から3回にわたり各家庭に配布される「館報まっさき アンケート特集」をご覧ください。次に「ワークシヨップとは？」と題して陸前高田市まちづくり協働センターの三浦さんから講義を受けました。「自分以外の人の意見を歓迎し、その意見が否定しない」というのが肝だと感じました。

その後、実際にアンケート結果を参考にしながらワークシヨップを行いました。市役所の市民協働課羽根川課長補佐と3人の集落支援員、市民活動センターの方々が各テーブルで進行役を担ってくださいました。各テーブルでは末崎町の課題となることを中心に活発な話し合いがなされました。最後に各テーブルの意見を全体に発表し、考えを共有しました。今回の検討会では優先的に取り組みたい内容を3点ほどに絞り、話し合いを深めていきます。今回の検討会は11月5日（水）に行います。

第1回まちづくり検討会開催



この館報とともに別紙にご案内をお送りします。で、たくさんの方々のご参加を期待しております。なお、市役所の集落支援員さんには住民アンケートの作成や集計、館報まっさきの作成、市民活動センターの方には検討会のワークシヨップに関する仕事を携わ

★末崎地区助け合い協議会よりのおしらせ
グラウンドゴルフ大会の開催日が変更になりました。
日時 11月16日（日）
午前8時30分～
場所 ふるさとセンター
この食べ物は何に効果あるの

★まちづくり協議会主催の9月21日（日）に開催された。実施が前日の雨により、実況が危ぶまれた。たが、末崎が協働の朝の整備作業により、コンデのまじりは、開かれ、好整備にあたり、感謝が加わった。方には感謝申し上げます。す。大会には22名が参加しました。その結果は次の通りです。
第一位 古澤 久雄 打
第二位 村山 孝久 打
第三位 村山 孝久 打
第四位 村山 孝久 打
第五位 村山 孝久 打
第六位 村山 孝久 打
第七位 村山 孝久 打
第八位 村山 孝久 打
第九位 村山 孝久 打
第十位 村山 孝久 打



★松嶋神社12年祭が開催
平成23年の東日本大震災により、24年ぶりの祭りが開催されました。各組の旗や鳥居など、祭りの準備が整った。総勢45人、5虎の地帯に盛り上げました。



★連覇達成市老連大運動会
が、市「町末報」に掲載された。優勝の旗を手に、お賞状と接し、室の前で皆様の応援をいただきました。おめでとうございます。

